

鳥取大学附属図書館概要

Outline of Tottori University Library

中央図書館HP <http://www.lib.tottori-u.ac.jp/>



中央図書館

医学図書館HP <http://lib.med.tottori-u.ac.jp/>



医学図書館

鳥取大学附属図書館は、中央図書館（鳥取地区）、医学図書館（米子地区）から構成されています。全蔵書冊数は67万冊、所蔵雑誌のタイトルは約11,000種。これらの蔵書情報は、鳥取大学図書館システムの中にすべてデータベース化され、図書館内だけでなく、自宅からもインターネットを通じて検索することが可能です。電子ジャーナルは15,000タイトル（契約分は9,000タイトル）が自由に利用できます。

鳥取県立図書館、鳥取市立図書館が有している物流ネットワークを利用することで県内の260万冊の図書が迅速に利用できます。中央図書館は平成21年度、医学図書館は平成24年度に耐震改修工事を行い、リニューアルオープンしました。

開館時間 平日 8:40 ～ 23:00（休業期は 8:40 ～ 17:00）
土日祝日 9:00 ～ 17:00（試験期間は 9:00 ～ 23:00）

休館日 年末年始（12月28日から1月4日）、夏期一斉休暇日

貸出基準	対象者	貸出冊数	貸出期間	
			図書	雑誌
中央図書館	学部生	5	14日間	3日間
	大学院生	10	14日間	3日間
	教職員	15	30日間	3日間
	学外者	2	14日間	館内利用のみ
医学図書館	学部生	3	14日間	3日間
	大学院生	5	14日間	3日間
	教職員	5	14日間	3日間
	学外者	2	14日間	館内利用のみ

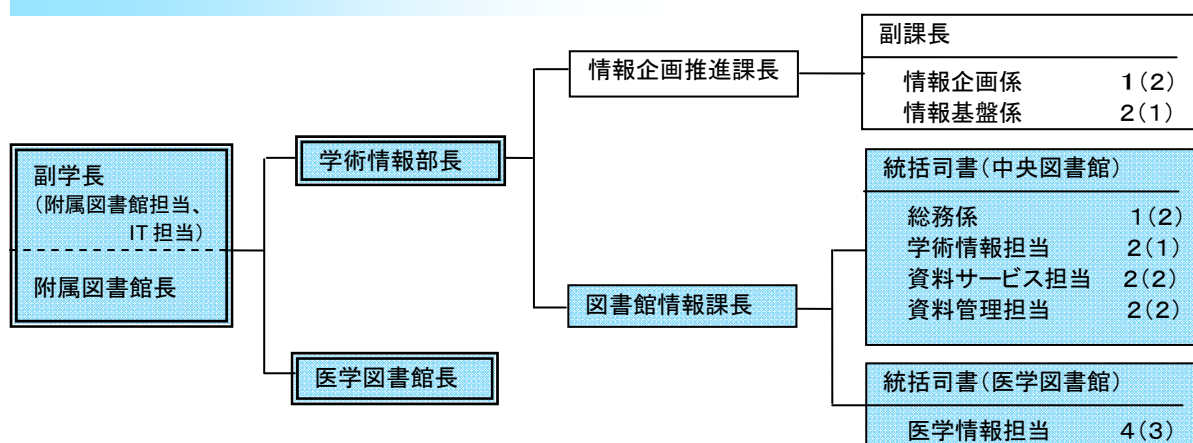
沿革

A Historical Sketch

- 1949年 鳥取大学設置と同時に、その母体となった鳥取師範学校・鳥取青年師範学校・米子医学専門学校・米子医科大学・鳥取農林専門学校の各図書館・図書室を包括して附属図書館が発足
- 1966年 施設整備費(統合移転)により、現在地に中央図書館(鉄筋2階書庫4層建)を新築
- 1971年 医学図書館(鉄筋2階書庫4層建)を新築
- 1988年 ブックディテクション・システムを導入
- 1999年 医学図書館に図書自動貸出返却装置導入
- 2004年 従来の附属図書館業務に総合メディア基盤センター事務、事務情報基盤等を加えた学術情報部を創設
- 2005年 中央図書館に図書自動貸出返却装置を導入
- 2010年 中央図書館リニューアルオープン
- 2013年 医学図書館リニューアルオープン

組織構造・職員数

Organization and Number of Staff



蔵書冊数

Book Collection

平成 25 年 4 月 1 日現在

	和漢書	洋書	合計
中央図書館	417,205	112,893	530,098
医学図書館	64,630	80,570	145,200
計	481,835	193,463	675,298

利用状況(平成 24 年度)

Utilization(2012)

	開館日数	入館者数	館外貸出冊数	館外貸出者数
中央図書館	336	425,025	51,036	29,746
医学図書館	295	97,116	12,606	8,537

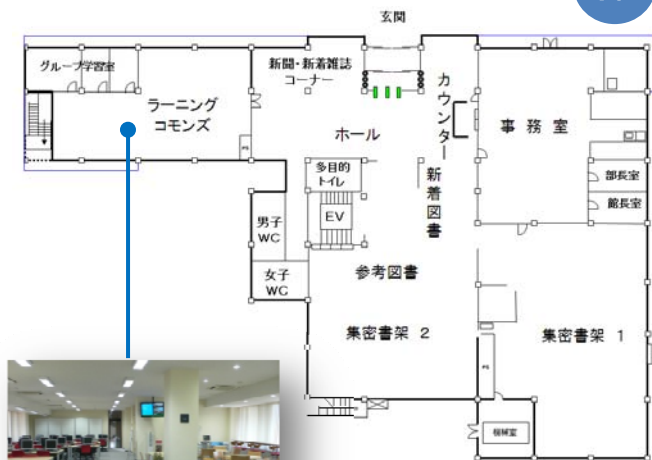
* 医学図書館は耐震改修工事のため、仮設図書館で運用

施設

Facility

中央図書館

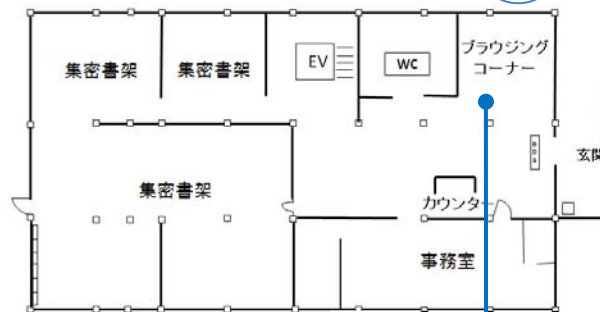
1F



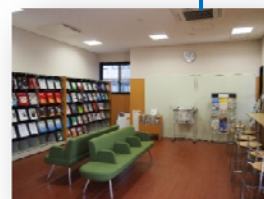
ラーニング commons

医学図書館

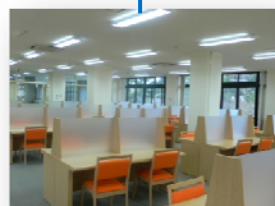
1F



ブラウジングコーナー

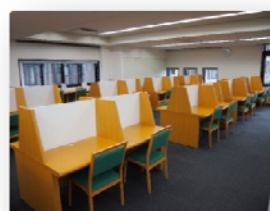
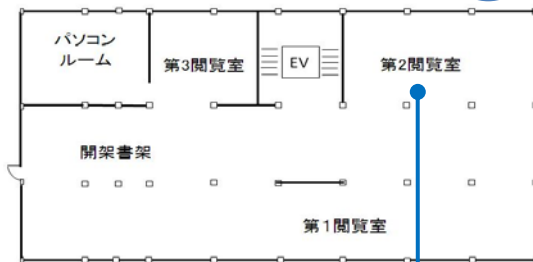


2F



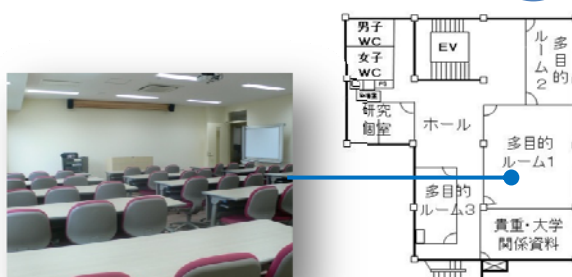
第4閲覧室

2F



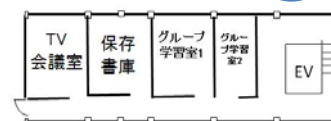
閲覧室

3F



多目的ルーム 1

3F



	面積	座席
中央図書館	4,380 m ²	632 席
医学図書館	1,634 m ²	215 席

地域貢献

Contributions to the Community

鳥取大学附属図書館は、様々な交流や事業により地域の人々との連携を強め、地域貢献サービスを行っています。

● 鳥取県内図書館関係会議の運営・開催

鳥取県大学図書館等協議会(毎年1回総会開催)

鳥取地区図書館実務者連絡会議(毎年2回程度開催)

米子地区図書館実務者会議(毎年1回開催)

● 公開展示・講演会などの開催(最近の開催)

公開展示

期 間	内 容
平成 22(2010)年 12 月 4 日～ 12 月 19 日	「鳥取県内図書館のお宝発掘事業—我が図書館の自慢の資料展—」
平成 23(2011)年 12 月 3 日～ 12 月 18 日	「鳥取県内図書館のお宝発掘事業—我が図書館の自慢の資料展2—」
平成 24(2012)年 12 月 1 日～ 12 月 24 日	「鳥取県内図書館のお宝発掘事業—我が図書館の自慢の資料展3—」

講演会

期 日	内 容(講師)
平成 23(2011)年 12 月 10 日	「なんで”鳥取”いつから”鳥取” —知れば知るほどおもしろい古事記が語る鳥取—」 大谷大学・龍谷大学非常勤講師 生田敦司氏
平成 24(2012)年 12 月 1 日	「鳥取県の「至宝」水木しげるの原点は戦争だった」足立倫行氏(ノンフィクション作家)
平成 24(2012)年 12 月 16 日	「千歯こきと倉吉淀屋 —全国に行き渡った鳥取の鉄」松本薫氏(米子市在住作家)

● 県内公共図書館との相互協力協定

鳥取大学中央図書館

鳥取県立図書館

鳥取市立中央図書館

倉吉市立図書館

鳥取大学医学図書館

米子市立図書館

境港市民図書館

南部町図書館

コレクション

Collections

● 郷土資料・貴重資料

中央図書館では、本県・本学の歴史を語る数々の資料を郷土資料として所蔵しています。

この中心となる旧鳥取県師範学校郷土研究室が所蔵していた近世・近代の郷土資料のうち、約1,200点の図書のなかには貴重書が多数含まれ、約100点の書画はこれらの書を編んだ人物をはじめとする郷土の先人が残した生の史料として特異です。

また、貴重資料として、旧高等農業学校時代から受け継いだ学制頒布50周年記念図書の一部や卒業生から寄贈されたキュリー夫人の書簡など、資料的に価値のある刊本・写本を所蔵しています。

● 大型コレクション

- 百部叢書集成
- コロンビア大学教育学叢書
- Gazette des Beaux-Arts.Series 1-6
- 世界センサス集成(アジア)
- ランドルトーベルンシュタイン科学・技術数値データ集 新版 第3集
- エンブレム(寓意図像集)関係コレクション

平成 25 年 6 月